

平成 28 年 1 月 19 日

市議会臨時会提案説明

(議案第 1 号～議案第 2 号)

本日は、市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位には、何かとご多用の中、ご参集をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、先般、全員協議会でご説明申し上げましたとおり、桑名市総合医療センターにおいて、導入する医療機器の仕様や医療系設備に係る工事内容について決定されたことから、総合医療センターと市との間で協議をし、高度医療及び急性期医療を担う地域の中核病院としての役割、医療機能を十分に発揮するためには、これらに要する費用の増額をお願いすることが必要と判断いたしました。

また、ジュニアサミット開催事業費につきまして、主会場に決定したナガシマリゾートでの企画や事業の準備を早急に進めるため、予算の増額が必要となりました。

そのため、今般、臨時会の開催をお願いした次第であります。

新病院の整備に係る事業費の更なる増額につきましては、これから迎える少子・高齢化に向けた、地域医療の確保と充実のため、急性期病院としての医療を提供し、地域の皆様から信頼され、必要とされる病院とするため、ご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

それでは、上程になりました議案につきまして、その概要をご説明申し上げます。

はじめに、議案第1号「平成27年度一般会計補正予算（第6号）」について、ご説明申し上げます。

今回の補正では、桑名市総合医療センターの新病院整備事業の見直しに伴い、債務負担行為の補正を行うとともに、ジュニアサミット開催事業費について、歳入歳出予算の補正を行うものであります。

まず、債務負担行為の補正では、平成27年度から平成30年度までを事業期間とします新病院整備費にかかる債務負担行為の「合併特例事業債を財源とする病院整備費」につきまして、34億370万円を6億5,000万円増額し、補正後の額を40億5,370万円といたします。

次に、平成27年度歳入歳出予算の補正につきましては、総務費でジュニアサミット開催事業費の増額であります。

ジュニアサミット開催事業費につきましては、昨年12月の議会でご承認いただいたところではありますが、昨年末に、主会場が決定されたことから、会場で桑名市の魅力や環境をテーマにした交流事業等の準備を進めるため、予算の増額をお願いするものであります。

財源につきましては、個人の方からのふるさと応援寄附金、企業の方からの寄附金を充ててまいります。

昨年12月から、ふるさと応援寄附金にジュニアサミットの項目を設けましたとこ

ろ、多くの方に賛同いただいております、また、企業の方からは、様々なご提案やご支援の申し出もいただいているところであります。

ジュニアサミット開催まで、残すところ100日を切りました。国内のみならず、海外へも本市の存在を発信する千載一遇のチャンスであります。外務省、三重県と協力して、万全の体制を整え、取り組んでまいりますので、よろしくご理解賜りますようお願い申し上げます。

次に、議案第2号「平成27年度地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計補正予算（第3号）」について、ご説明申し上げます。

今回の補正では、桑名市総合医療センターの新病院整備事業の見直しにより、債務負担行為の補正を行うものです。

内容につきましては、平成27年度から平成30年度までの債務負担行為「病院事業債等を財源とする事業統合費等貸付金」につきまして、107億8,947万1千円を19億5,000万円増額し、127億3,947万1千円とするものでございます。

以上、上程の各案件につきまして、大要をご説明申し上げます。

よろしくご審議賜りますよう、お願い申し上げます。

